

令和2年度 精神科訪問看護研修会 開催要項

1 開催目的

精神疾患を有する在宅療養者と家族の訪問看護において、精神科訪問看護に必要な知識・技術を習得する。

2 開催日時

○開催日：令和3年3月19日（金）、20日（土）、21日（日）の3日間

○時間：1日目 9時00分～17時15分 6時間40分（オリエンテーション15分）

2日目 9時15分～17時15分 6時間40分

3日目 9時15分～17時30分 6時間40分（終了証授与15分）

3 開催会場

新潟県看護研修センター 3階大研修室

（新潟市中央区川岸町2丁目11番地）

4 受講予定者

新潟県内で訪問看護に従事する看護職、作業療法士、精神保健福祉士等、約60名

5 受講料

新潟県看護協会会員 9,000円(@3,000円×3日)

新潟県看護協会会員以外 18,000円(@6,000円×3日)

6 研修日程

《1日目：3月19日（金）》 6時間40分

時間	テーマ	内容	講師
9:00～9:15	オリエンテーション		
9:15～12:45 (休憩10分)	・精神保健福祉の現状と動向 ・精神科訪問看護の動向と制度の活用	① 医療継続の支援（エ） ② 精神科訪問看護の歴史 ③ 精神科訪問看護の役割 ④ 現状の課題、今後の需要	新潟県立新発田病院附属看護専門学校 貝瀬 雅弘 氏
12:45～13:45	昼休憩		
13:45～17:15 (休憩10分)	・精神科疾患と治療について ・薬物療法	① 精神疾患の理解：統合失調症、依存症、知的障害、発達障害等 ② 精神疾患を有する者に関するアセスメント（ア） ③ 病状悪化の早期発見・危機介入（イ） ④ 精神科薬物療法に関する援助（ウ） ⑤ 処方されることの多い薬物とその特徴	白根緑ヶ丘病院 院長 佐野 英孝 氏

《2日目：3月20日（土）》 6時間40分

日程	テーマ	内容	講師
9:15～12:45 (休憩10分)	<ul style="list-style-type: none"> 精神障がい者および介護者 家族への医療継続支援について 	<ul style="list-style-type: none"> ① 精神障がい者の移行支援（病院と在宅） ② 利用者との信頼関係構築、対人援助（オ） ③ 多職種との連携（キ） 	医療法人白日会 黒川病院 地域生活支援 精神科認定看護師 課長 花田 政之 氏
12:45～13:45	昼休憩		
13:45～17:15 (休憩10分)	<ul style="list-style-type: none"> 精神科訪問看護の基礎 日常生活援助のポイント 	<ul style="list-style-type: none"> ① 精神疾患を有する者に関するアセスメント（ア） ② 精神科訪問看護のケア ③ 日常生活援助のポイント 	聖路加国際大学 大学院 精神科看護学教授 萱間 真美 氏

《3日目：3月21日（日）》 6時間40分

日程	テーマ	内容	講師
9:15～12:45 (休憩10分)	<ul style="list-style-type: none"> 精神科訪問看護の実際（家族支援をふくむ） 	<ul style="list-style-type: none"> ① 精神科訪問看護に特有な対人援助（オ） ② 信頼関係の構築方法（オ） ③ 日常生活の援助方法（カ） ④ GAF 尺度による利用者の状態の評価方法（ク） 	立川メディカルセンター よねやま訪問看護ステーション 管理者 黒崎 純 氏
12:45～13:45	昼休憩		
13:45～17:15 (休憩10分)	<ul style="list-style-type: none"> 精神障がい者および家族を地域で支えるための社会資源と制度の活用（多職種との連携） 	<ul style="list-style-type: none"> ① 多職種との連携（キ） ② 多職種の役割の理解 ③ 多職種協働による体制づくり 	新潟青陵大学 福祉心理学部 臨床心理学 准教授 医学博士 精神保健福祉士 関谷 昭吉 氏
17:15～17:30	修了証交付/アンケート記入		

7 修了証

全研修日程（20時間以上）を全て受講した方に修了証を交付する。（遅刻、早退の場合は、修了証を交付できない場合がある）

8 お問い合わせ先

新潟県看護協会訪問看護推進課 電話：025-265-4188 FAX：025-233-7672